

鶴崎海陸運輸株式会社

鶴崎海陸運輸株式会社を訪問して、ワーク・ライフ・バランスを考えた組織の運営状況や、女性の活躍推進等についてご説明をいただきました。



野中部長

- * 社員数：741人（男性 705人、女性 36人）
- * 事業内容：運輸業

■ 日時：平成28年6月10日（金）

■ 訪問者

- ①大分労働局雇用環境・均等室長 藤原 幹大
- ②大分労働局雇用環境・均等室長補佐 狭間 美恵

■ 面談者

- ①人事部長 野中 隆彦 氏
- ②人事部課長 高畑 淳一 氏

■ 説明していただいた内容

● ワーク・ライフ・バランス

①有給休暇の取得促進

現在の取組みとして、交代制勤務のある部署では、3日以上の連続休暇の取得が取りにくいことから、年に1回以上は、必ず取得するよう声掛けをし、連続休暇の取得促進を行っている。

②長時間労働の削減について

部署によって、所定外労働の長短にばらつきがある。特に、取引先の状況に合わせて、仕事をする部署では、相手方の状況によって、労働時間が長くなることもあり、また繁閑があるので、労働時間の調整が難しい。時間外労働削減の必要性は感じている。現在、ノー残業デーを実施している。

③「ゆう活」について

これまでの実績はない。交代制勤務がある部署や、他社の構内に入って勤務する部署では、「ゆう活」を実施することは難しい状況にある。しかし、日勤の部署では、比較的实施しやすいと思われるので、全体での実施でなくても、希望する人から交代で、実施することも考えたい。

● 女性の活躍推進

女性の管理職が少ないことから、人材育成を行うために、一般事業主行動計画を策定しており、研修を実施することとしている。

● 両立支援対策

育児をしている職員については、保育所の送迎などを行うため、勤務時間の短縮をおこなっている。



<労働局よりひとこと>

長時間に渡り、雇用管理の状況を詳しくお話いただきました。

人事部では、長時間労働の削減や女性の活躍促進など数々の課題を抱えて、大変お忙しい中、「ゆう活」の試行を前向きに考えたいというお返事をいただきました。課題について、「できるところから始めていく」というところに、会社としての姿勢がうかがえました。